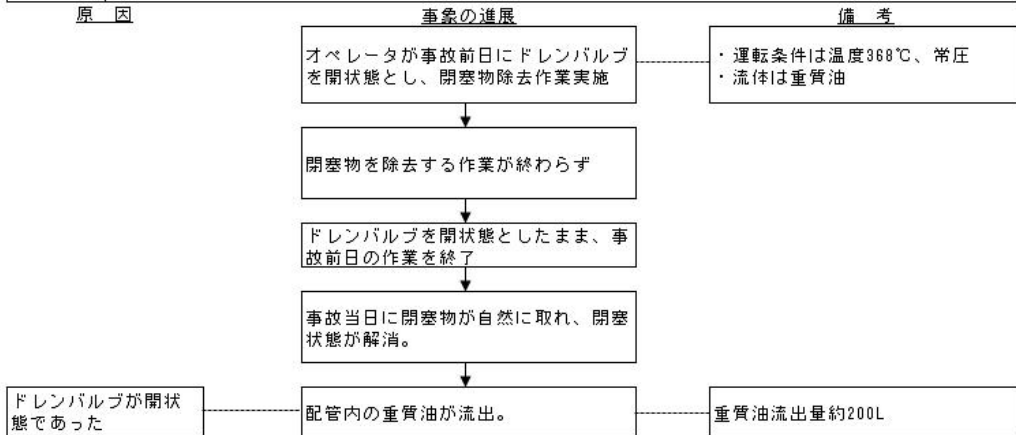




# 流動接触分解装置の精留塔塔底油循環ラインからの重質油が流出

## 事象進展図

00577	流動接触分解装置の精留塔塔底油循環ラインから重質油が流出
発災年月日	2009/07/31
装置	流動接触分解装置
運転状況	定常運転中・ルーチン作業中
特徴	ドレンバルブの開め忘れと閉塞状態の解消による重質油の流出



再発防止対策
①ドレンバルブの閉塞物を除去する作業について作業手順書を作成 ②作業に対する社内教育の実施

安全専門家のコメント
事故前日の閉塞物除去作業の前後では、見た目は状況の変化はなかったが、実際はドレンバルブを開くという危険要素をはらむ人的行為が加わっていた。非正常作業を実施する場合は特に、見た目での安易な判断にとらわれず、自らの行為の真の意味合いを理解したうえで、一つひとつの作業にあたることが大切である。また、そうした確実な作業を支える仕組みとして、Know-Whyも記載しつつ、作業手順書を整備し、事故事例も含めてこれを教育することが大切である。

引き金事象発生の原因
ドレンバルブの開め忘れ

事故の引き金事象
閉塞状態が自然解消して貫通

事故に関係した直接・間接要因
《人的要因》誤操作・不作為など



## 流動接触分解装置の精留塔塔底油循環ラインからの重質油が流出

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

消防

▶ 添付資料

▶ キーワード(> 同義語)

🔑 閉塞物

🔑 ドレンバルブ

🔑 弁 > バルブ

🔑 配管 > パイプ

🔑 バルブ閉め忘れ

🔑 流動接触分解装置 > FC, FCC

🔑 作業手順書

▶ 関連情報